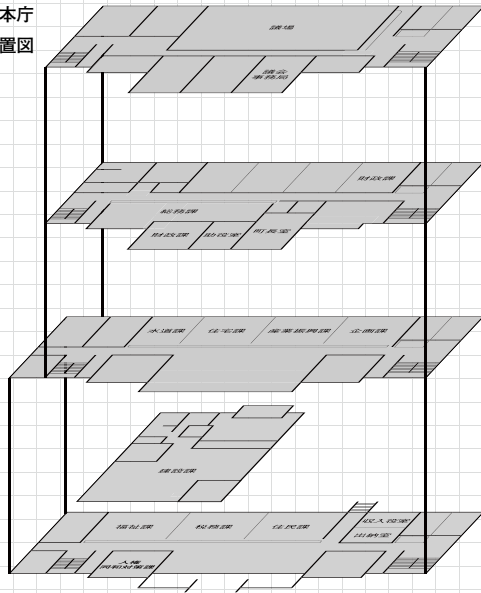


福智町各課の業務内容と人員配置

福智町本庁 各課配置図



出先機関

- 同和対策研修所センター
- 赤池隣保館
- 大浦隣保館
- 金田隣保館
- 神崎隣保館
- ほのぼの館
- ふれあい館
- やすらぎ館
- 第4隣保館
- 老人ホーム天郷荘
- 児童・子育て支援センター
- 神崎保育所
- 第一保育所
- 中央保育所
- コスモス保健センター（保健課）
- 金田保健センター
- 方城保健センター
- コスモス診療所
- 方城診療所
- 市場小学校
- 上野小学校
- 金田小学校
- 伊方小学校
- 弁城小学校
- 赤池中学校
- 金田中学校
- 方城中学校
- 赤池給食センター
- 方城給食センター
- ふれあい塾
- 天郷青年の家
- 文化ホール
- 中央公民館
- 金田分館
- 方城分館
- 町民プール（B & G）

【福智町本庁】

- 4 F 議会事務局
- 3 F 総務課
財政課
- 2 F 企画課
産業振興課
住宅課
水道課
- 1 F 出納室
住民課
税務課
福祉課
人権・同和対策課
建設課

【赤池支所】

- 2 F 学校教育課
生涯学習・人権同和教育課
公民館兼社会体育課
- 1 F 地域振興課
住民生活課
地域建設課

【方城支所】

- 1 F 地域振興課
住民生活課
地域建設課



3月6日に業務をスタートした福智町。吉田民春・町長職務執行者の辞令を受け、およそ3百人の体制で行政サービスを開始しました。



↑福智山山頂。記念写真を撮ったり昼食を広げたりと、特に休日は登山客でにぎわう。風が強いので一枚羽織ることをおすすめしたい。



←山頂の三角点。福智町がここで北九州市と直方市に隣接する。通常901など言われる福智山だが、正式には900.8なのである。



←福智山山頂と間違えられることが多い八丁。福智町から山頂を見ると手前に見えるのが八丁で、奥にあるのが福智山山頂になる。



←福智平。山頂から南進すると、防火線の草原尾根を赤牟田の辻、紅岩原、牛斬山まで展望を楽しみながら歩くことができる。



←山頂に2つの小さな社がある。西側が筑前の福地社で南側が豊前の福智神社上宮。黒田藩と小笠原藩の境界でそれぞれが建立した。



3月6日、新しい町が生まれた。文字どおり福智山は、ゆるぎない町の象徴である。この原風景はわたしたちにとってそうであるように、この町で育つ子どもたちの胸に、心に、まぶたの裏に、鮮明に焼くことだろう。そして、その稜線の美しさは、きつと変わらない故郷の誇りとなるに違いない。
秀麗な山並みの懐で、見守られるように、福智町は動き出した。

「遠目の富士山」と言う言葉がある。近づけば遠景の美しさが一変することから、人を評する時にも使われる。その点、福智は見ても登っても美しい山だ。山頂はクマイザサとススキの草原が広がり、国見岩などの巨岩が頭を出す。かすみのない快晴の時には、九重連峰、阿蘇連山、関門響灘、周防灘も一望できる。ここに立つと、だれもが360度の大パノラマの中心にいるような気になる。うっすらと春がすみに覆われたなかでも、眼下には新町・福智町の姿が確かに見えた。



四囲さままたげるものがない福智、頂から望む。